

# みんなで日高自然体験！（冬編）

**趣旨** 日高の自然に親しむ体験活動をととして、親子の絆を深めるとともに、子どもたちの生活習慣の改善を図り、自立する力を身に付ける機会とする。

## 企画運営のポイント

1. スキーレッスンのほかに雪の活動を複数取り入れたプログラムとし、子どもたちにその魅力を体験してもらう機会とした。
2. スノーシューハイクの解説を専門的知識のあるネイチャーガイドに依頼したことで、参加者の興味・関心を高め、継続的に冬の自然に親しもうとする態度の醸成を目指した。
3. クラフト活動や野焼きパンなどを取り入れ、親子のコミュニケーションを図る場の提供を行った。

**期日** 令和6年1月20日（土）～1月21日（日）

**対象** 連携団体に所属する親子

**人数** 幼児1名、未就学児2名、小学生4名、中学生3名、保護者4名、引率職員1名 計15名

## 内容

1/20（土）

- ① 開会式
- ② オリエンテーション
- ③ スノーラフティング
- ④ スノーシューハイク 外部指導員 自然考房
- ⑤ グラスデコ

1/21（日）

- ⑥ スキーレッスン  
外部指導員 ひだか高原スキー学校
- ⑦ 野焼きパン・アイスクリームづくり
- ⑧ 閉会式



## 参加者の声

- ・なかなか親子で活動することが難しい事もあるのでこの様な活動があることで楽しめたと思います。
- ・もうすぐ2歳になる息子も様々な活動と一緒に参加することができました。
- ・普段長男との時間が取れないので、スキーと一緒にできてすごく楽しかったです。
- ・グラスデコが全く知らない新しい体験だったので、良い経験になりました。

## 【成果】

- ・グラスデコや野焼きパン・アイスクリームづくり等の親子単位での活動を通じて、コミュニケーションを取りながら親子が協力し合い、活動する様子が見られた。
- ・スノーシューハイクで参加者は動物の足跡や樹木を注意深く観察しており、「日高の雪はパサパサしていていつもと違う」という発言などから、冬の自然に対する興味・関心を高めることができたといえる。

## 【課題】

- ・スキー技術の綿密な聞き取りとそれに伴う細分化されたグループの提供ができると、より満足した活動につながる。
- ・年齢層が幅広く、みんなが楽しめる活動を考察する必要がある。